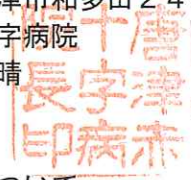


佐賀県知事 殿

住 所 佐賀県唐津市和多田2430  
申請者 唐津赤十字病院  
氏 名 宮原 正晴



唐津赤十字病院の地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、令和3年度の業務に関して報告します。

記

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒105-8521 東京都港区芝大門一丁目1番3号
氏名	日本赤十字社 (社長 清家 篤)

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名称

唐津赤十字病院
---------

3 所在の場所

〒847-8588 佐賀県唐津市和多田2430	電話 (0955) 72-5111
----------------------------	-------------------

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
床	4床	床	床	300床	304床



## 5 施設の構造設備

施設名	設備概要
集中治療室	人工呼吸装置・救急蘇生装置・心電計・心細動除去装置 病床数 4床
化学検査室	生化学検査・血液自動分析装置
細菌検査室	細菌全自動同定感受性検査装置
病理検査室	自動免疫染色装置
病理解剖室	プッシュプル式解剖台（局所排気付）
研究室	各種検査処置シミュレーター
講義室	室数 1室 収容定員 220人
図書室	室数 1室 蔵書数 1800冊程度
救急用又は患者搬送用自動車	（主な設備）モニター・酸素・AED 保有台数 1台
医薬品情報管理室	[専用室の場合] 床面積 16.26㎡ [共用室の場合] ○○室と共用

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

(様式例第12) 他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されていることを証する書類及び救急医療の提供実績

1. 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院 紹介率	95.2%	算定 期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日
地域医療支援病院 逆紹介率	69.8%		
算出 根拠	A：紹介患者の数	9,310人	
	B：初診患者の数	9,775人	
	C：逆紹介患者の数	6,826人	

(注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏名	勤務の態様		勤務時間	備考
	別添1		常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	16床
専用病床	床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

### 3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
救命救急センター	559.96㎡	人工呼吸装置・救急蘇生装置等	可
放射線技術科	367.79㎡	CT・MRI・心血管造影等	可
検査課	185.4㎡	生化学検査・血液自動分析装置等	可
	㎡	(主な設備)	
	㎡	(主な設備)	

### 4 備考

救急告示病院 第2種感染症指定医療機関 地域救命救急センター

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。  
既に、救急病院等を定める省令（昭和39年厚生省令第8号）に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について（昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知）に基づき救急医療を実施している病院にあつては、その旨を記載すること。

### 5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	2,081人 (1,323人)
上記以外の救急患者の数	8,125人 (1,060人)
合計	10,206人 (2,383人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

### 6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	1台
---------------	----

(様式例第14) 地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用（共同利用）のための体制が整備されていることを証する書類

### 1 共同利用の実績

・ 病床の共同利用	医療機関の延べ数 3施設 うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数 3施設
・ 医療機器	
CTの共同利用	医療機関の延べ数 256施設 うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数 256施設
MRIの共同利用	医療機関の延べ数 238施設 うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数 238施設
RIの共同利用	医療機関の延べ数 119施設 うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数 119施設
リニアックの共同利用	医療機関の延べ数 13施設 うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数 13施設
その他の共同利用	医療機関の延べ数 5施設 うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数 5施設
合計	医療機関の延べ数 634施設 うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数 634施設
共同利用に係る病床の病床利用率	5.20%

(注) 前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

### 2 共同利用の範囲等

・ 建 物	建物の全部（延面積 20,600.00㎡）
・ 設 備	CT装置2台、MRI装置2台、RI装置1台、リニアック装置1台
・ 機械又は器具	上記に付随する機械及び器具一式（パソコン、電話、FAX等）

(注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものを明記すること。

### 3 共同利用の体制

- ア 共同利用に関する規定の有無  有  無  
 イ 利用医師等登録制度の担当者 氏 名：阿志賀 久美子  
 職 種：主事

(注) 共同利用に関する規定が有る場合には、当該規定の写しを添付すること。

## 共同診療病床利用の手引き

### (I) 登録医

登録医になろうとする医師会員は、登録医申請書を唐津東松浦医師会会長経由（会長の推薦）にて病院に提出し承認を受けるが、何科の医師でもよく、また、保険指定医の兼務届けは必要としない。

登録医としての留意事項は以下のとおりである。

1. 病院の駐車場を使用することができる（来院時に無料券の発行）。
2. 患者総合支援センター（1階8番相談窓口）でネームプレートと「唐津赤十字病院開放型病床共同実施票」を受け取る。患者総合支援センターから、患者さんが入院されている病棟に登録医の来院を告げ、病棟へ案内する。
3. 診察は病室において行う。
4. 診療の事実（特に患者の指導等を行った事実）を「唐津赤十字病院開放型病床共同実施票」に診察記録をする。記載が終了した実施票は、病棟師長へ渡しコピーを必ず受け取る。（原本を2部コピーし1部は登録医用。一部は医事課用。原本は電子カルテにスキャンし、診療支援課が保管）記載は原則として日本語を使用する。
5. できるだけ病院担当医と連絡し、連携して診療にあたる。
6. 共同診療病床における登録医の診療時間は、原則として9時より17時までとする。時間外診療を行う場合は、前もって病棟師長に電話で連絡しておくこと。
7. 患者急変の場合時間外は当直師長より当直医、主治医（病床医）、登録医に通報する。従って、登録医は緊急時の連絡先を必ず明示しておくこと。
8. 診療録は原則として公開する。
9. CPC、カンファレンス等の予定表は患者総合支援センターの掲示案内板で行う。
10. 不幸にして患者死亡の際は、主治医と登録医は協議し、解剖を行うように努める。
11. 共同診療病床において、登録医の医療行為によって生じた身体の障害につき損害賠償を求められたときは、日本医師会の医師賠償責任保険の対象になる。
12. 登録医は病院の規則を守るものとする。
13. 診察終了後は、患者総合支援センターもしくは守衛室へネームプレートを返却し、病院駐車場を利用された方は、無料券と引き換えるので駐車券を提示する。

### (II) 入院手続き

1. 登録医は電話で唐津赤十字病院の医師に連絡し、空床を確認し、簡単に病状、入院目的を説明しておく。
2. 登録医は速やかに共同診療病床入院紹介状を、患者を通じ、あるいは直接、病院にて提出する。
3. 入院時間は原則として9時～17時とする。
4. 時間外入院の場合

平日17時以後、土曜日・日曜日・祝日・病院の休診日等の緊急入院の場合は、当日は救急の紹介患者として取扱い原則として翌日共同診療患者とする。

### (Ⅲ) 退院

1. 退院は、主治医と登録医が協議して決定する。
2. 退院時には診療録の整理を主治医と登録医が共同して行い、入院診療録概要（サマリー）を完成させ、各1部を病院と登録医で保存する。

### (Ⅳ) 共同診療病床における業務、その他の事項

1. 共同診療病床における診療科目は、全科とする。
2. 対象患者は登録医が診療に基づいて入院させ、自ら共同診療病床に赴いて診療と指導を行うことができる患者とする。
3. 共同診療病床においては、登録医は主治医と共同して診療及び指導を行う。従って、登録医はできるだけ共同診療病床に赴くことが望ましい。

平成16年 7月

平成29年 8月改定



4 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
別添2				

注 当該病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	5床
--------------	----

(様式例第15) 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明

1 研修の内容

【令和3年度】

・ 紹介症例報告会(Web併用)

開催延べ数 4回  
研修参加者延べ数 226人  
内 当病院参加者数 174人 (医師 89人、医師以外 85人)  
内 院外参加者数 52人 (医師 41人、医師以外 11人)

・ 地域がん診療連携拠点病院緩和ケア勉強会

開催延べ数 2回  
研修参加者延べ数 159人  
内 当病院参加者数 84人 (医師 10人、医師以外 74人)  
内 院外参加者数 75人 (医師 15人、医師以外 60人)

【計】

病院参加者数 258人 (医師 99人、 医師以外 159人)  
院外参加者数 127人 (医師 56人、 医師以外 71人)

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	6回
(2) (1) の合計研修者数	385人

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2) には、前年度の研修生の実数を記入すること。

### 3 研修の体制

ア 研修プログラムの有無 ・無

イ 研修委員会設置の有無 ・無

ウ 研修指導者

研修指導者氏名	職 種	診療科	役 職 等	臨床経験数	特 記 事 項
宮原 正晴	医 師	内 科	副院長	30年	研修実施責任者
下田 慎二	医 師	内 科	感染症内科部長	31年	
生田 光	医 師	整形外科	整形外科部長	31年	
仙波 英之	医 師	整形外科	リハビリテーション科部長	31年	
北村 貴弘	医 師	整形外科	整形外科副部長	23年	
小島 勝雄	医 師	外 科	呼吸器科外科部長	30年	
井久保 丹	医 師	外 科	第2外科部長	32年	
鮫島 隆一郎	医 師	外 科	第1外科部長	30年	
田淵 正延	医 師	外 科	乳腺外科顧問	41年	
酒井 正	医 師	外 科	第2外科副部長	31年	
神谷 尚彦	医 師	外 科	第1外科副部長	29年	
茨木 一夫	医 師	内 科	疾病予防センター長	43年	
野田 隆博	医 師	内 科	第1内科部長	34年	
長嶋 昭憲	医 師	腎臓内科	第2内科部長	33年	
森 唯史	医 師	循環器科	第1循環器内科部長	32年	
宮原 貢一	医 師	内 科	第1内科副部長	16年	
井上 周	医 師	内 科		11年	
富栴 りか	医 師	内 科	第3内科副部長	25年	
山崎 孝太	医 師	内 科		11年	
田代 克弥	医 師	小児科	小児科部長	33年	
田島 大輔	医 師	小児科	小児科副部長	17年	
西平 智和	医 師	形成外科	形成外科部長	17年	
鈴山 堅志	医 師	脳神経外科	脳神経外科部長	25年	
明利 浩行	医 師	泌尿器科	泌尿器科部長	30年	
佐藤 勇司	医 師	泌尿器科	泌尿器科副部長	24年	
佐護 直人	医 師	産婦人科	産婦人科部長	31年	
緒方 正虎	医 師	眼科	眼科部長	15年	
眞武 邦茂	医 師	放射線科	放射線科部長	26年	
嘉手川 繁登	医 師	麻酔科	麻酔科部長	16年	

中島 厚士	医 師	救急科	救急科部長	21年	
藤田 亮	医 師	救急科	救急科副部長	19年	
明石 道昭	医 師	病理診断科	病理診断科部長	21年	

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

#### 4 研修実施のための施設及び設備の概要

施 設 名	床 面 積	設 備 概 要
講堂	220.47㎡	医療ガス設備・プロジェクター等
会議室1	19.02㎡	ホワイトボード等
会議室2・3	36.28㎡	ホワイトボード等
会議室4	20.00㎡	モニター等
会議室5	34.07㎡	モニター等

## 唐津赤十字病院地域医療研修プログラム

### 1 研修目的

地域の医師会及び地域医療機関、保健福祉事務所並びに関係諸機関と密接な連携を保ち、当院が持つ人的・物的資源を包括し、地域の医師、歯科医師及びコメディカルスタッフ等すべての医療従事者の資質の向上を図ることを目的とする。

### 2 研修目標

- (1) 地域の医療機関の医療水準の向上のため、病院の施設・設備等を積極的に開放して研修を行う。
- (2) 地域医療機関との診療連携の推進及び医療技術等の向上を図るため、当院において研修会、講演会を企画し、多くの医療関係者に参加を促す。

### 3 研修内容

#### (1) 医学講演会、教育講座

専門家等による医学、医療技術に関する講演会・教育・教養講座を地域医療従事者を対象に行う。

#### (2) オープンシステムによる症例、臨床、病理検討会

オープンシステムによる地域医師会との症例、臨床に関する検討会を開催し、診断および治療方法を各専門領域毎に、或いは各科合同により総合的に検討し、診断技術の向上を図るとともに、さらに臨床検査技師を含めた病理検討会を開催する。

#### (3) その他

その他、必要に応じ各医療従事者を対象とした研修会、講習会を実施して資質の向上を図る。

### 4. 研修責任者

病院副院長

### 5. 研修計画

研修内容は、次のとおりとする。(研修計画は別紙)

項目	研修等内容
医師、歯科医師の生涯研修	①専門医学講座、②特別講演、③医師の生涯教育講座 ④症例検討会、⑤地域医療勉強会、⑥臨床病理検討会 ⑦その他
コメディカル研修	①地域医療勉強会、②薬剤師生涯教育講演会③その他
看護部門研修	①地域医療勉強会、②看護研究発表会、③その他

6. 実施時期 このカリキュラムは、平成19年4月1日から実施する。

(様式例第16) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	院長 宮原 正晴
管理担当者氏名	診療支援課長 松本 英成

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		診療支援課 X線フィルムは、フィルムレス以前のは、倉庫で保管	「唐津赤十字病院診療記録管理規定」に基づき保管管理
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	患者総合支援センター 医事課	
	救急医療の提供の実績	救命救急管理センター	
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	教育研修推進センター	
	閲覧実績	医療社会事業課	
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	患者総合支援センター 医事課	

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式例第17) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

閲覧責任者氏名	院長 宮原 正晴
閲覧担当者氏名	医療社会事業部 野方 宏紀
閲覧の求めに応じる場所	医療社会事業課
<p>閲覧の手続の概要</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 閲覧及びを希望される方は、「診療情報開示申請書」必要時「同意書」と必要書類を準備して頂き総合窓口にお申し出いただくか、医療社会課事業課あて郵送にて受付。</li> <li>2. 申請受付後、開示方法として             <ol style="list-style-type: none"> <li>① 複写：お渡しまでに3～4週間必要。</li> <li>② 閲覧：実施までに1ヶ月ほど必要。主治医、開示担当者同席となります。</li> </ol> </li> </ol> <p>* 診療情報の申込、もしくは、診療情報等写しの受け取り時のいずれかは対面となります。 * 診療情報提供に係る費用は、申請者の方のご負担となります。</p>	

前年度の総閲覧件数		89件
閲覧者別	医師	0件
	歯科医師	0件
	地方公共団体	55件
	その他	34件

(様式例第18) 委員会の開催の実績

委員会の開催回数	2回	
委員会における議論の概要		
<p>コロナウイルス感染症拡大防止のため書面での報告となった。 (1回：令和2年度の報告 2回：令和3年度上半期の報告)</p> <p>報告内容</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 患者の紹介率、逆紹介率について</li><li>2. 施設、設備等の共同利用について</li><li>3. 救急医療の提供について</li><li>4. 地域医療従事者に対する研修について</li><li>5. 患者相談について</li><li>6. 紹介症例報告会について</li><li>7. がん地域連携パスについて</li><li>8. 佐賀県診療記録連携システムについて</li></ol>		

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。



(様式例第19) 患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口・相談室・ その他（患者サポートセンター・病棟）
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	看護師 増本智子、田代有希 社会福祉士 岩田亜衣、肘井和樹、柿木伸也、 吉武あやの、大野咲良、木崎由衣 公認心理師 岩田莉歩
患者相談件数	12,545件
<b>患者相談の概要</b>	
相談援助調整内容別件数（※1回の相談で複数の調整内容のカウントあり）	
	令和2年度
受診・受療	707件
経済的問題	301件
制度活用	1,159件
入院療養生活	486件
退院支援	8,634件
在宅療養・介護	841件
医療者との関係	34件
家族関係	177件
日常生活	34件
就労・就学	88件
身元保証・権利擁護	34件
死後対応	50件
その他	0件
合計	12,545件

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

(様式例第19-2) 地域における医療の確保を図るために特に必要であるものとして都道府県知事が定めた事項

都道府県知事が定めた内容
特になし
実施状況

(様式第 20)

その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類（任意）

1 病院の機能に関する第三者による評価

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	① 有・無
・評価を行った機関名、評価を受けた時期 機関名 : 公益財団法人 日本医療機能評価機構 認定番号 : JC2305 バージョン : 3rdG : Ver. 2.0 認定日 : 2019-02-01 有効期限 : 2024-01-31	

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	① 有・無
・情報発信の方法、内容等の概要 ・病院ホームページにて院内情報（イベント・講演会・お知らせ等）随時更新を行っている。 ・「赤十字さが」年2回佐賀県支部発行（病院の活動情報など記載） ・「日赤からつ」年2回発行（病院の部署紹介や新任職員の紹介、イベント情報など様々な活動を情報発信している。）	

3 退院調整部門

① 退院調整部門の有無	① 有・無
・退院調整部門の概要 各病棟に病棟担当のMSWを配置し、転院調整等の退院支援を行っている。 入院時に行う退院スクリーニングの結果をもとに、退院支援専従の看護師長や病棟師長・スタッフらと共に1~2回/週の退院支援カンファレンスを実施し、退院支援計画書を作成している。 入院前より退院後の生活を見据え支援を行う目的でPFMを導入し入院前支援に取り組んでいる。 今後は、入院前支援専従の看護師に加えMSW1名を配置し入院前からの支援の強化に取り組んでいく。	

4 地域連携を促進するための取組み

① 地域連携クリティカルパスの策定	① 有・無
・策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 がん地域連携パス：胃がん・大腸がん・食道がん・肺がん・乳がん・前立腺がん・肝臓がん ・地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み 病院ホームページにがん地域連携パスについての情報を記載し、随時情報更新を行っている また、地域医療機関へがん地域連携パスへの参加を情報発信している。	

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

(別添1)

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
1	医師	志田原 哲	常勤 専従	38時間45分	
2	医師	宮原 正晴	常勤 専従	38時間45分	
3	医師	生田 光	常勤 専従	38時間45分	
4	医師	茨木 一夫	常勤 専従	38時間45分	
5	医師	冨栴 りか	常勤 専従	38時間45分	
6	医師	野田 隆博	常勤 専従	38時間45分	
7	医師	長嶋 昭憲	常勤 専従	38時間45分	
8	医師	窪津 祥仁	常勤 専従	38時間45分	
9	医師	宮原 貢一	常勤 専従	38時間45分	
10	医師	近藤 めぐみ	常勤 専従	38時間45分	
11	医師	井上 周	常勤 専従	38時間45分	
12	医師	山崎 孝太	常勤 専従	38時間45分	
13	医師	樋高 秀憲	常勤 専従	38時間45分	
14	医師	井上 須磨	常勤 専従	38時間45分	
15	医師	平川 治樹	常勤 専従	38時間45分	
16	医師	下田 慎治	常勤 専従	38時間45分	
17	医師	岸川 まり子	常勤 専従	38時間45分	
18	医師	長家 聡明	常勤 専従	38時間45分	

19	医師	南 優希	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
20	医師	藤邑 勇太郎	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
21	医師	森 唯史	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
22	医師	中島 啓太郎	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
23	医師	辰元 良麻	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
24	医師	山元 芙美	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
25	医師	田代 克弥	常 勤 専 従	38 時間 45 分	小児科医
26	医師	田島 大輔	常 勤 専 従	38 時間 45 分	小児科医
27	医師	大林 梨津子	常 勤 専 従	38 時間 45 分	小児科医
28	医師	森田 駿	常 勤 専 従	38 時間 45 分	小児科医
29	医師	岩田 美穂子	常 勤 専 従	38 時間 45 分	小児科医
30	医師	池内 愛子	常 勤 専 従	38 時間 45 分	小児科医
31	医師	中村 圭佑	常 勤 専 従	38 時間 45 分	小児科医
32	医師	鮫島 隆一郎	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
33	医師	井久保 丹	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
34	医師	酒井 正	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
35	医師	平木 将紹	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
36	医師	北川 浩	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
37	医師	北村 直也	常 勤 専 従	38 時間 45 分	

38	医師	神谷 尚彦	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
39	医師	小原井 朋成	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
40	医師	田淵 正延	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
41	医師	小島 勝雄	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
42	医師	木幡 亮	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
43	医師	仙波 英之	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
44	医師	北村 貴弘	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
45	医師	坂本 和也	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
46	医師	前田 稔弘	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
47	医師	井上 隆広	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
48	医師	土居 雄太	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
49	医師	西平 智和	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
50	医師	山口 崇之	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
51	医師	江口 紘平	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
52	医師	萩野 裕也	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
53	医師	鈴山 堅志	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
54	医師	高口 素史	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
55	医師	岩下 英紀	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
56	医師	中城 博子	常 勤 専 従	38 時間 45 分	

57	医師	栗原 雄一	常 勤 専 従	38 時間 45 分	熱傷
58	医師	川口 晃三	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
59	医師	明利 浩行	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
60	医師	佐藤 勇司	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
61	医師	佐護 直人	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
62	医師	門田 千穂	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
63	医師	大原 紀子	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
64	医師	緒方 正虎	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
65	医師	上村 貴志	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
66	医師	眞武 邦茂	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
67	医師	松村 泰成	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
68	医師	高橋 行彦	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
69	医師	深澤 和憲	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
70	医師	嘉手川 繁登	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
71	医師	郷原 的	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
72	医師	安井 麻都香	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
73	医師	大久保 美穂	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
74	医師	中島 厚士	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
75	医師	藤田 亮	常 勤 専 従	38 時間 45 分	

76	医師	明石 道昭	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
77	看護師	市丸 利恵子	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
78	看護師	中島 愛	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
79	看護師	稲堂丸 眞美	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
80	看護師	青木 久美	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
81	看護師	香田 陽子	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
82	看護師	熊本 智加	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
83	看護師	渡邊 伸子	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
84	看護師	山下 真由美	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
85	看護師	堀田 由香子	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
86	看護師	加勢田 理絵	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
87	看護師	小野 友梨	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
88	看護師	牧山 三奈子	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
89	看護師	宮崎 真里杏	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
90	看護師	中城 靖之	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
91	看護師	進藤 靖子	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
92	看護師	鶴田 裕美	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
93	看護師	山崎 美弥	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
94	看護師	清水 紀代美	常 勤 専 従	38 時間 45 分	



95	看護師	藤岡 薫	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
96	看護師	濱本 圭介	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
97	看護師	松尾 真奈美	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
98	看護師	田中 里穂	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
99	看護師	難波 誠	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
100	看護師	野上 真紀	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
101	看護師	進藤 聡子	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
102	看護師	吉田 のぞみ	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
103	看護師	坂本 美幸	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
104	看護師	原 郁美	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
105	看護師	川村 里奈	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
106	看護師	矢野 果歩	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
107	看護師	井上 由里子	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
108	看護師	川添 美穂	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
109	看護師	堀田 美紀	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
110	看護師	松本 樹璃	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
111	看護師	木下 のぞみ	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
112	看護師	吉村 辰也	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
113	看護師	後藤 香菜枝	常 勤 専 従	38 時間 45 分	

114	看護師	小松 由紀	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
115	看護師	伊藤 千夏	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
116	薬剤師	岩田 和弥	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
117	薬剤師	中村 栄子	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
118	薬剤師	青山 敦子	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
119	薬剤師	木下 智広	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
120	薬剤師	寺田 麻弥	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
121	薬剤師	宮崎 裕士	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
122	薬剤師	坂本 亜佐子	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
123	薬剤師	田淵 友梨	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
124	薬剤師	横田 智也	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
125	薬剤師	光瀬 佳奈子	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
126	薬剤師	岩崎 集平	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
127	薬剤師	柳原 佑美	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
128	薬剤師	鵜池 美希	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
129	薬剤師	多幾 映里沙	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
130	薬剤師	田口 陽平	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
131	薬剤師	長橋 修平	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
132	薬剤師	岸本 静佳	常 勤 専 従	38 時間 45 分	

133	臨床検査技師	尾形 正也	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
134	臨床検査技師	川内 保彦	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
135	臨床検査技師	成村 和子	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
136	臨床検査技師	宮原 美幸	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
137	臨床検査技師	井上 慎介	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
138	臨床検査技師	鬼木 孝弘	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
139	臨床検査技師	峯 悠太郎	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
140	臨床検査技師	高田 知佳	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
141	臨床検査技師	霧田 有紗	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
142	臨床検査技師	鶴田 志穂	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
143	臨床検査技師	松崎 英理子	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
144	臨床検査技師	赤星 栄基	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
145	臨床検査技師	北村 成美	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
146	臨床検査技師	中山 日菜子	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
147	臨床検査技師	秋吉 雄登	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
148	臨床検査技師	吉田 萌子	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
149	診療放射線技師	坂井 征一郎	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
150	診療放射線技師	江口 教久	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
151	診療放射線技師	牧原 靖司	常 勤 専 従	38 時間 45 分	

152	診療放射線技師	千綿 直也	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
153	診療放射線技師	服部 重雄	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
154	診療放射線技師	江頭 紀史	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
155	診療放射線技師	榎 康児	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
156	診療放射線技師	立川 圭彦	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
157	診療放射線技師	池田 健人	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
158	診療放射線技師	吉海 ひかる	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
159	診療放射線技師	東 和輝	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
160	診療放射線技師	横山 功一	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
161	診療放射線技師	横山 直美	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
162	診療放射線技師	壽福院 志帆	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
163	診療放射線技師	宮崎 真生	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
164	診療放射線技師	松尾 孝枝	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
165	臨床工学技士	小池 昭男	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
166	臨床工学技士	藤岡 涼	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
167	臨床工学技士	井上 悦宏	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
168	臨床工学技士	牧 佑樹	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
169	臨床工学技士	安永 千夏	常 勤 専 従	38 時間 45 分	

(別添2) 唐津赤十字病院共同診療病床登録医療機関名簿

令和3年度

NO	医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科	経営上の関係	電話番号	FAX番号	備 考
1	いのうえ内科クリニック	井上 孝利	唐津市町田1丁目8-5	内科、消化器科	無	70-1765	70-1766	
2	井本整形外科・内科クリニック	井本 浩樹	唐津市東城内17-26	整形外科、外科、リハビリテーション科、内科、リウマチ科	無	74-8700	74-8310	
3	岩本内科	岩本 剛人	唐津市海岸通り7182-306	内科、消化器科、循環器科、放射線科	無	72-2877	74-5199	
4	大庭医院	大庭 忠弘	唐津市呼子町大字呼子3590-5	内科、循環器科、皮膚科	無	82-3811	82-3811	
5	黒木医院	黒木 俊高	唐津市蔵木町大字牧瀬39-4	内科、外科、皮膚科、泌尿器科	無	63-2331	63-2338	
6	田淵医院	田淵 吉延	東松浦郡玄海町大字諸浦6-1	内科、外科、胃腸科、循環器科	無	52-2311	52-2373	
7	野口内科	野口 鼎教	唐津市大名小路2-44	内科	無	72-2314	73-5206	
8	服巻医院	服巻 信也	唐津市船宮町2588-3	外科、胃腸科、整形外科、眼科、リハビリテーション科、リウマチ科	無	72-2360	72-2359	
9	平川病院	平川 英典	唐津市山本644-5	外科、内科、胃腸科、脳神経外科、麻酔科	無	78-0026	78-2200	
10	平川俊彦脳神経外科	平川 俊彦	唐津市鏡4643-1	脳神経外科、神経内科、リハビリテーション科	無	77-4100	77-4306	
11	冬野医院	冬野 玄太郎	唐津市西城内5-12	内科、呼吸器科	無	72-2905	73-2692	
12	保利クリニック	保利 喜英	唐津市南城丙3-34	整形外科、外科、リハビリテーション科、内科	無	72-4511	72-4537	
13	本城医院	本城 史郎	唐津市刀町1537-4	耳鼻咽喉科、気管食道科、内科、麻酔科、アレルギ科	無	72-5420	75-2287	
14	三浦医院	三浦 正徳	唐津市呼子町殿ノ浦吹上123	内科	無	51-1138	51-1395	
15	宮崎外科胃腸科	宮崎 素彦	唐津市新興町68	外科、胃腸科	無	72-8115	75-2235	
16	森永胃腸科医院	森永 龍磁	唐津市東唐津3丁目1-13	内科、胃腸科	無	73-2001	73-2002	
17	山下町クリニック	佐藤 正明	唐津市山下町1141-2	内科、呼吸器科、消化器科、循環器科	無	72-4478	74-7269	
18	吉富外科胃腸科医院	吉富 宗治	唐津市千代田町2583-5	外科、胃腸科、循環器科	無	72-4328	73-8499	
19	吉田内科クリニック	吉田 昭	唐津市紺屋町1675-2	内科、呼吸器科、循環器科、リハビリテーション科	無	79-5500	79-5501	

## (別添2)

## 唐津赤十字病院共同診療病床登録医療機関名簿

令和3年度

NO	医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科	経営上の関係	電話番号	FAX番号	備 考
20	脇山内科	脇山 哲史	唐津市町田1丁目2398番地2	内科、呼吸器科、循環器科、小児科、神経内科	無	72-4780	72-4780	
21	渡辺内科	渡邊 謙一	唐津市肥前町大字入野915-7	内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、リハビリテーション科	無	54-0016	54-0112	
22	日高内科循環器科医院	日高 義雄	唐津市鏡2652-1	内科、循環器科	無	77-6013	77-6014	
23	山田整形外科クリニック	山田 修	唐津市呼子町呼子3753	整形外科、外科、リハビリテーション科、リウマチ科	無	82-5540	82-5540	
24	川口整形外科医院	川口 宗義	唐津市東町19番地6号	整形外科、リハビリテーション科、リウマチ科	無	70-1333	70-1713	
25	副島整形外科病院	副島 茂徳	唐津市和多田天満町1丁目2-1	整形外科、リハビリテーション科	無	75-8335	72-8337	
26	副島整形外科クリニック	副島 康	唐津市和多田天満町1丁目2-1	整形外科、リハビリテーション科	無	75-8335	72-8337	
27	唐津市民病院きたはた	大野 寿子	唐津市北波多徳須恵1424-1	内科、小児科、外科、整形外科、耳鼻咽喉科	無	64-2611	64-3749	
28	ふじい胃腸内科小児科	藤井 徳秀	唐津市大石町2414	内科、消化器科、小児科	無	72-2370	72-7531	
29	あおぞら胃腸科	笠原 健太郎	唐津市浜玉町浜崎803	内科、外科、胃腸科、肛門科、麻酔科	無	56-2152	56-2312	
30	小川島診療所	貞島 健人	唐津市呼子町大字小川島161-1	全科	無	82-8010	82-8010	
31	加唐島診療所	池内 理一郎	唐津市鎮西町大字加唐島407	内科、小児科、外科	無	82-9350	82-9350	
32	神集島診療所	牛草 淳	唐津市神集島2782-3	全科	無	79-1577	79-1587	
33	馬渡島診療所	山崎 温詞	唐津市鎮西町大字馬渡島24	内科、外科	無	82-9014	82-9014	
34	唐津東松浦医師会医療センター	原田 実根	唐津市千代田町2566-11	内科、外科、放射線科	無	75-5181	75-5192	
35	高島診療所	岸川 正彦	唐津市高島675-5	全科	無	74-3360	74-3382	